

# 卒論・修論・ゼミ報告書

平成 30 年 5 月 8 日

指導教員認印

1

|       |                                |      |         |    |       |
|-------|--------------------------------|------|---------|----|-------|
| 学科・専攻 | 情報システム工学                       | 学籍番号 | 1855005 | 氏名 | 小野田成晃 |
| 題目    | 特許情報収集による知財想像のための発見的価値創造の手法の開発 |      |         |    |       |

## 報告日までの取り組み

|          |          |   |
|----------|----------|---|
| PDCAサイクル | 設定目標 (P) | A. 大学の課題<br>B. 特許情報プラットフォームからほしい値を取れるようにする<br>C. NoSQL の構築<br>D. Python における線形計画問題  |
|          | 取組内容 (D) | A. 論文読む+資料作成<br>B. Google Patent ができたので、オープンデータの対象として特許情報プラットフォームをやめて Google Patent に絞る<br>C. 書籍を読んで、PC にインストールして実際にテストしてみた<br>D. モジュールを導入してチュートリアルを試した |
|          | 課題整理 (C) | A. 完了<br>B1. 特許分類が複雑なためどのようにとればいいか<br>C. 使用感はだいたい把握できたが可視化できてない<br>D. DEA 部分がないので自作しないといけない=; 入力テーブルと出力テーブルに分けて、それぞれの制約条件の式を自動作成する機能を実装する必要あり           |
|          | 改善方策 (A) | B. 検討中<br>C. 時間があったら可視化ソフト導入（後回し）<br>D. まだ未実装   |

## 報告目

|                    |               |  |
|--------------------|---------------|--|
| やりたいことを<br>やるべきことを | コメント<br>(出席者) |  |
|                    | 備忘録<br>(自分)   |  |